

令和6年度上半期 下水道事業 業務状況説明書

1 事業の概況

(1) 排水状況

当年度上半期の水洗化人口は509,709人で、前年度同期に比べ2,902人(0.6%)の増、水洗化世帯数は260,041世帯で、前年度同期に比べ4,796世帯(1.9%)の増となりました。

また、総排水量は27,805,035 m³で、前年度同期に比べ951,289 m³(3.5%)の増となりました。

(2) 建設改良事業

当年度上半期の管渠建設事業では、下水道管の布設や災害用マンホールトイレの設置工事を行い、新設管渠6.95kmを施工しているところです。これは、年間実施予定の71.0%にあたります。

一方、管渠改良事業では、老朽化した下水道管の布設替えや管更生工事等を行い、年間実施予定の64.4%にあたる2.08kmを施工しているところです。

また、ポンプ場建設改良事業では、設備、装置の更新工事のほか、川口市下水道ストックマネジメント計画に基づく設備更新工事を実施しているところです。

下水道を整備し、生活環境の改善を図るため、今後も計画的に事業を推進していきます。

2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

(1) 収益的収支の状況

収益的収入の上半期合計額は4,177,978,263円で、予算現額11,422,207,000円に対する収入の割合は36.6%です。

主な収入である下水道使用料は、3,185,784,970円、他会計負担金は989,606,000円です。

一方、収益的支出の上半期合計額は1,482,620,856円で、予算現額10,134,818,000円に対して14.6%の執行率となっています。

(2) 資本的収支の状況

資本的収入の上半期合計額は112,670円で、予算現額5,410,090,000円に対する収入の割合は0.0%です。

一方、資本的支出の上半期合計額は2,489,839,052円で、うち建設改良費689,290,050円、企業債償還金1,800,549,002円となり、予算現額9,002,752,000円に対して27.7%の執行率となっています。

収益的収入及び支出

1 収入

科 目	A 予算現額 (円)	B 調定済額 (円)	差引額 (円) B - A	執行率 B/A (%)
下水道使用料	6,492,399,000	3,185,784,970	△ 3,306,614,030	49.1
他会計負担金	1,979,211,000	989,606,000	△ 989,605,000	50.0
その他営業収益	2,925,000	1,352,850	△ 1,572,150	46.3
他会計補助金	130,766,000	0	△ 130,766,000	0.0
国庫補助金	36,000,000	0	△ 36,000,000	0.0
長期前受金戻入	2,779,882,000	0	△ 2,779,882,000	0.0
雑収益	1,023,000	1,209,721	186,721	118.3
過年度損益修正益	1,000	24,722	23,722	2,472.2
計	11,422,207,000	4,177,978,263	△ 7,244,228,737	36.6

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科 目	A 予算現額 (円)	B 支出済額 (円)	差引額 (円) A - B	執行率 B/A (%)
管渠費	673,806,000	160,612,111	513,193,889	23.8
ポンプ場費	842,906,000	257,206,777	585,699,223	30.5
普及促進費	124,476,000	27,774,482	96,701,518	22.3
業務費	353,449,000	174,017,815	179,431,185	49.2
総係費	227,550,000	49,821,972	177,728,028	21.9
流域下水道維持管理費負担金	2,271,457,000	518,247,022	1,753,209,978	22.8
減価償却費	4,942,399,000	0	4,942,399,000	0.0
資産減耗費	9,144,000	0	9,144,000	0.0
支払利息	601,185,000	290,543,730	310,641,270	48.3
消費税及び地方消費税	53,578,000	0	53,578,000	0.0
雑支出	167,000	0	167,000	0.0
固定資産売却損	138,000	0	138,000	0.0
過年度損益修正損	4,563,000	4,396,947	166,053	96.4
予備費	30,000,000	0	30,000,000	0.0
計	10,134,818,000	1,482,620,856	8,652,197,144	14.6

(消費税及び地方消費税込みで表示)

資本的収入及び支出一覧

1 収入

科 目	A 予算現額 (円)	B 調定済額 (円)	差引額 (円) B - A	執行率 B / A (%)
企業債	3,687,200,000	0	△ 3,687,200,000	0.0
他会計出資金	656,214,000	0	△ 656,214,000	0.0
他会計補助金	132,174,000	0	△ 132,174,000	0.0
国庫補助金	881,058,000	0	△ 881,058,000	0.0
固定資産売却代金	39,000	112,670	73,670	288.9
受託工事収入	53,405,000	0	△ 53,405,000	0.0
計	5,410,090,000	112,670	△ 5,409,977,330	0.0

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科 目	A 予算現額 (円)	B 支出済額 (円)	差引額 (円) A - B	執行率 B / A (%)
建設改良費	5,390,526,000	689,290,050	4,701,235,950	12.8
企業債償還金	3,612,226,000	1,800,549,002	1,811,676,998	49.8
計	9,002,752,000	2,489,839,052	6,512,912,948	27.7

(消費税及び地方消費税込みで表示)

排水の状況

区 分	A 令和6年度 上半期	B 令和5年度 上半期	C 差 引 (A - B)	増減率 C / B (%)
水洗化人口 (人)	509,709	506,807	2,902	0.6
水洗化世帯数 (世帯)	260,041	255,245	4,796	1.9
総排水量 (m ³)	27,805,035	26,853,746	951,289	3.5
1日平均排水量 (m ³)	151,940	146,742	5,198	3.5

地方債現在高

令和6年9月30日現在

1 地方債

借入先	下水道会計
財政融資資金	千円 40,085,017
簡易生命保険資金	1,145,444
地方公共団体金融機構	9,052,072
市中銀行	471,669
合計	50,754,202

※市中銀行…埼玉りそな銀行、きらぼし銀行、川口信用金庫、青木信用金庫

令和5年度 下水道事業決算状況

1 事業の概況

(1) 排水状況

当年度における水洗化人口は508,752人で、前年度に比べ3,717人(0.74%)の増、水洗化世帯数は258,197世帯で、前年度に比べ4,816世帯(1.90%)の増となりました。

また、年間総排水量は54,571,686 m³で、前年度に比べて1,798,883 m³(3.19%)の減となり、有収水量は51,043,066 m³、有収率は93.53%となりました。

(2) 建設改良事業

管渠建設事業では、2,040,698,152円を投じ、下水道未普及地域に下水道管を新たに7,177m布設しました。また、災害時に指定避難所となる小学校等を対象に、災害用マンホールトイレを設置する工事を8箇所実施しました。さらに、横曽根第六排水区雨水管渠築造事業を始めとする浸水対策工事を実施しました。

管渠改良事業では、1,120,060,650円を投じ、老朽化した下水道管の更新工事等を実施し、下水道管2,213mを布設替しました。

ポンプ場建設改良事業では、953,047,900円を投じ、堅前橋ポンプ場2号沈砂掻揚機更新工事のほか、仲町排水ポンプ場ほか6カ所監視装置更新工事等を実施しました。

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況（消費税及び地方消費税抜き）

収益的収入における総収益は10,722,056,143円で、前年度に比べ32,829,057円(0.31%)の増となりました。増加の主な理由は、長期前受金戻入の増によるものです。

収益的支出に係る費用総額は9,163,935,816円で、前年度に比べ121,321,516円(1.31%)の減となりました。減少の主な理由は、流域下水道維持管理費負担金、支払利息の減によるものです。

以上の収支により、当年度純利益は1,558,120,327円となりました。

(2) 資本的収支の状況（消費税及び地方消費税込み）

資本的支出の総額は8,352,840,404円で、内訳は、建設改良費4,607,600,387円、企業債償還金3,745,240,017円です。

資本的収入の総額は4,507,915,899円で、内訳は、企業債3,356,400,000円、他会計出資金480,000,000円、国庫補助金448,640,000円等となっています。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額3,844,924,505円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額334,899,065円、減債積立金1,410,000,000円、過年度分損益勘定留保資金863,369,657円、当年度分損益勘定留保資金1,236,655,783円で補てんしました。